

山梨県立中央病院医療事務業務委託に係る一般競争入札に関する質問に対する回答票

No.	質問		回答	
1	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	業務量増加時について（仕様書P2）		新たな業務が追加になる等の場合や業務量が著しく増加する場合を除き、変更契約は考えていない。
質問要旨	5 委託業務の基本的運用方針（3）業務の効率化④ウに「業務量の増加が見込まれる場合にも既存業務の運用を見直す等の方法により患者サービスの質を確保すること」とあるが、業務量増加による料金変更についても協議されるという認識でよろしいか。			
2	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	病院からの指示について（仕様書P2及び4）		統括責任者を通じ、事業者へ指示することを想定している。具体的には、感染症流行時では、従事者の体調管理、マスク着用等、検査時では、検査への立会い及び業務内容説明等となる。
質問要旨	5 委託業務の基本的運用方針（4）感染症流行時の対応に「甲の指示に従い、感染症流行時の対応を行うこと」とある。また、1.1 検査・監督（1）検査等の実施に「業務の実施に係る指示に従うこと」とある。受託事業者の従業員に直接指示することは国の告示違反となるが、「指示」についてどのように指示されることをお考えか。			
3	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	業務時間について（仕様書P3）		甲乙協議の上で決定する。
質問要旨	5 業務日及び業務時間（2）業務時間に「業務の遂行上必要がある場合は、甲乙協議の上、業務時間を変更、又は延長することができる」とあるが、業務時間や業務量が増える場合、増加分を有償化できるのか。			
4	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	人員の配置について（仕様書P3）		各業務が円滑に遂行でき、サービスレベルの低下を招かないのであれば、別紙2と異なる人数の配置を受託事業者が決定することは差し支えない。サービスレベルの低下は、サービスレベル仕様書やその他客観的データを基に当院が評価する。
質問要旨	8 業務従事者等に「各業務が円滑に遂行できる人員を配置することとする」とある一方で、「人員基準を満たさず、サービスレベルが低下した場合は、委託料を減額するものとする」とあるが、別紙2の人員配置を参考にはするが、それとは違う人数の配置を受託事業者が決定することは差し支えないか。また、サービスレベルが低下したかどうかを評価するのは受託事業者であると考えてよろしいか。			
5	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	業務の報告について（仕様書P4）		当直・休日も含めて業務報告書を提出していただく。業務の履行確認に加え、災害時の被災者把握、感染症流行時の感染者の行動履歴の把握等のため提出を求めるものである。
質問要旨	9 業務の点検及び報告（1）にある別紙3の業務報告書は、当直・休日も含めて各日記入しなければならないのか。業務が適正に処理されているかを点検する項目がなく、氏名と勤務時間を入力して押印の必要もあるこの様式は、勤怠管理を目的のように思ってしまう。個人情報にも当たるので、使用目的を伺いたい。			
6	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	従事者名簿について（仕様書P4）		各業務ごとの業務難易度の把握を行うため、提出を求めるものである。
質問要旨	9 業務の点検及び報告（2）にある別紙4の従事者名簿は、名前だけでなく役職・経験年数・雇用形態・勤務場所まで記入する様式となっているが、「労働者派遣・請負を適正に行うガイド」によれば、従事者名簿を提出した後、病院側が受託事業者の配置に関する変更指示や、経験不足を理由に就業を拒否することはできないが、これら従業者の個人情報を提出するに当たり、使用目的を伺いたい。			
7	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	災害訓練・研修会の参加について（仕様書P5）		年1回程度の頻度を想定している。必要に応じて参加を依頼する。
質問要旨	1.3 災害発生対応（2）①災害訓練や研修会への参加について、実施頻度と開催予定日時などを伺いたい。			
8	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	入院患者受付について（別紙1P1）		身長・体重・血圧測定については医療行為ではなく、事務職員でも行えるため、仕様から外さない。
質問要旨	1 診療受付事務（4）入院受付【入院決定時】に「患者データ入力、身長・体重・血圧測定」とあるが、測定数値が治療内容に大きな影響を及ぼす可能性があるため、医療提供の安全性の確保を考慮し、仕様から外すことは可能か。			

9	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	入退院患者受付について（別紙1P1）		
	質問要旨	1 診療受付事務（4）入退院受付に「同意書のスキャン等」、「患者バスの準備」、「お薬手帳のスキャン」とあるが、連絡票などで誰でも確実に独立して業務を遂行できる運用になっているのか。		事前に看護師、薬剤師等が確認、分別を行うので、誰でも確実に独立して業務を遂行できる運用となっている。
10	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	各種診断書・証明書について（別紙1P2）		
	質問要旨	1 診療受付事務（7）③各種診断書、証明書等の交付について、発行、交付処理は受託事業者が行うが、書類代金の会計入力は病院職員が実施するということでよろしいか。		お見込みのとおり。
11	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	産科医療保障制度関連業務について（別紙1P3）		
	質問要旨	1 診療受付事務（9）産科医療保障制度関連業務について、制度説明と登録証の交付は行うが、専用システムへの妊産婦情報の登録・更新は仕様範囲外ということではよろしいか。		お見込みのとおり。
12	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	労災関連・診療報酬証明等について（別紙1P3）		
	質問要旨	1 診療受付事務（11）労災関連・診療報酬証明等について、②～④の具体的な業務内容について伺いたい。		②～④とも、会計計算は当院職員が行う。受付や発行、交付、請求の処理を依頼する。
13	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	小児科・小児外科・産科の会計入力について（別紙1P4）		
	質問要旨	2 外来受付事務（2）【小児科、小児外科、産科】「自己負担が生じない患者及び産科スクリーニングに関する会計計算処理」について、医事会計診療報酬請求事務を病院が直営で実施する中で、業務委託として受託することは業務の混在化となる。仕様から外すことは可能か。		医事会計診療報酬請求事務は当院が直営で実施するが、明確な区分が行える患者分の会計計算処理を、業務場所を区分して委託することは業務の混在化には当たらないと考えるため、仕様から外さない。
14	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	臓器提供意思表示の確認について（別紙1P4）		
	質問要旨	2 外来受付事務（2）【高度救命救急センター】④において、「保険証の臓器提供意思表示の確認、電子カルテへの入力」となっているが、医療提供の安全性の確保を考慮して仕様から外すことは可能か。		保険証の臓器提供意思表示の確認、入力には特別な技能は必要なく、一般的な受付業務の一部と考えられるため、仕様から外さない。
15	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	レセプトの病名確認、整理、削除及び病状詳記の登録について（別紙1P4）		
	質問要旨	「病名確認、整理、削除」とあるが、「病名の確認」については適応病名の有無を医師へ確認の依頼と入力の依頼と理解してよろしいか。また、「病名の整理、削除」については病名整理、削除の必要性を医師へ確認に依頼と整理・削除の依頼と理解してよろしいか。 「病名詳記の登録」とあるが、レセプト電算処理システム用コードでの入力がされているかの確認、入力有無の確認、また修正・入力の必要性の確認と入力の依頼と理解してよろしいか。また、レセプト電算処理システム用コード以外での入力が必要と思われる項目に関しては、医師への確認の依頼と入力の依頼ということではよろしいか。		レセプトの病名確認、整理及び診療内容や症状詳記の点検を依頼する。会計上の修正、入力、医師への依頼については当院職員が行う。 また、「別紙1 3 診療報酬請求に向けたレセプト点検（外来）（1）委託事務の範囲③レセプトの病名確認、整理、削除及び病状詳記の登録」については、同①と内容が重なる部分が多いため、仕様から削除する。
16	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	院内審査システムによるレセプトの出力について（別紙1P4）		
	質問要旨	「院内審査システムによるレセプトの出力」は全科、全件でお考えか。また、「院内審査システム」の設定状況はどのようになっているか。 例：提出済みのレセプト（査定返戻なし）を院内審査システムでエラーチェックを行った後、出力した場合のエラー表示0件等		院内審査システムはまだ稼働が未定であるため、当面は紙で出力したレセプトの目視での確認を依頼する。

17	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	レセプトの病名、内容点検、修正、病状詳記の記載（院外処方）について（別紙1P4）		修正・医師への依頼は当院職員が行う、レセプト病名、内容点検（院外処方を含む）を依頼する。算定誤り、病名や症状詳記の不足、確認等レセプトにおける不備の指摘をしてほしい。
質問要旨	<p>「修正」については、修正が必要だと思われる項目に関して、医師への確認の依頼と修正の依頼と理解しているが、よろしいか。また、「病状詳記の記載（院外処方）」とあるが、院外処方分において病状詳記が必要な薬剤についての、病状詳記の入力有無の確認と入力依頼と理解しているが、よろしいか。</p> <p>また、処方薬剤に対する適応病名の点検は、「低薬価薬剤の審査等の具体的取り扱い方針」として打ち出されているもの内容に基づき行っている現行どおりの「院外処方の一部を含む」と考えてよろしいか。</p>			
18	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	紙レセプトの処理・集計・紙レセプトの請求書・統括表の作成について（別紙1P5）		<p>紙レセプトとは、現在、当院がオンライン請求していないレセプト全てを指すものと考えている。</p> <p>「処理・集計」については、レセプトの保留処理や残レセプト、返戻レセプトの処理等も直営で実施する予定であるため、挙げていただいた項目は委託業務に含まず、質問のとおり扱いを基本とすることを考えている。</p> <p>重度心身障害者医療費助成事業のレセプトの取り扱いについては、これらの業務は病名登録の依頼等が確実に行われていれば発生しないものと考えているため、特段仕様書への記載は考えていない。</p>
質問要旨	<p>「紙レセプト」とあるが、紙レセプトとは月遅れレセプト・返戻再請求レセプト・オンライン請求不可のレセプトを指していると考えてよろしいか。また、「処理・集計」とあるが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レセプト統括処理（紙レセプト提出分） ・月遅れレセプト、返戻再請求レセプトの保留解除処理（紙レセプト提出分） ・月遅れレセプト、返戻再請求レセプト（当月請求）の集計（紙レセプト提出分） ・レセプトオンラインによるエラーチェック ・当月保留とするレセプトの保留登録 ・返戻・過誤返戻レセプトの保留処理 ・残レセプト、返戻レセプトの処理（資格確認を含む） <p>の業務は含まれるのか。含まれるのであれば個別に仕様書に記載することは可能か。含まれないのであれば、保留レセプトに関する業務は委託業務として行わず、病院職員が用意した統括表の件数・実日数・点数等を、月遅れレセプト・返戻再請求レセプト・オンライン請求不可のレセプトと突合し、それらのレセプトの点検のみを行うと考えてよろしいか。</p> <p>また、仕様書に記載はないが、点検済みの重度心身障害者医療費助成事業（公費83）のレセプトの中から病名の代行入力が必要なレセプトの中から代行入力が必要なレセプトの抜き出しと代行入力依頼は行う必要があるか。必要があれば仕様書への記載をお願いしたい。</p>			
19	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	返戻・査定について（別紙1P5）		返戻レセプトの処理は当院職員が行う予定であるため、質問のとおり理解で問題ないと考えます。
質問要旨	<p>返戻・査定の分析とあるが、返戻レセプトはどのように受託事業者の従業員へ渡されるのか。会計入力は病院職員が実施するので、返戻レセプトの処理もあわせて実施すると考えているが、病院職員が処理した後の返戻レセプトと査定のリストが受託事業者の従業員へ渡され、分析・対案・立案するという理解でよろしいか。</p>			
20	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	休日・夜間受付について（別紙1P5）		時間外に診療を行った患者の診療会計の計算処理は、時間内に診療を行った患者の診療会計の計算処理と明確に区分できないことも想定され、業務の混在化につながる恐れがあることから、仕様から外すこととする。
質問要旨	<p>4 休日・夜間受付（事務日直）業務（1）③「時間外に診療を行った患者の診療会計の計算処理」とあるが、医事会計診療報酬請求事務を病院が直営で実施する中で、業務委託として受託することは業務の混在化となる。仕様から外すことは可能か。</p>			
21	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	会計受付番号票の破棄について（別紙1P7）		収納窓口で回収した番号票を箱等に詰め、病院で溶解文書として廃棄できるよう提出してもらいたい。
質問要旨	<p>6 収納業務（1）②に会計受付番号票の廃棄とあるが、どこで回収した番号票の廃棄を行うのか。</p>			

22	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	行列の統制と案内について（別紙1P7）		
	質問要旨	6 収納業務（1）③「4番窓口混雑時の行列の統制、5番窓口混雑時の行列の統制と自動精算機への案内」とあるが、5番窓口で精算をしながら統制するのは困難である。どのような運用をお考えか。		5番窓口の配置人員で対応できない場合は、他の勤務場所の手空きの人員を回す等に対応いただきたい。
23	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	業務における必要な人員配置について（別紙2（6））		
	質問要旨	夜間・休日受付の配置において、夜間（加算25%）1人、夜間（二次救・加算）2人とされている部分に関して特別に人員配置する必要があると見込まれている時間帯ということか。また、二次救急当番日においては通常夜間・日直に加えて追加で（二次救）とされている2人、合計3人の配置相当と見込まれているということでしょうか。		夜間（加算25%）・夜間（二次救・加算）については、その時間帯は割増賃金となることを意味している。 二次救急当番日においてはご質問のとおりである。
24	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	就業時間について（別紙2）		
	質問要旨	現在の委託業務の業務時間は8:30～17:30となっているが、業務内容が縮小されておらずに業務時間は15分短縮となっている。15分の業務量はどのようにお考えか。		当院の事務系の職員の業務時間は8:30～17:15となっており、当院の通常の業務はその時間内に終わらせるべき業務であると考えている。
25	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	入札公告2（7）		
	質問要旨	委託契約締結後に別途契約となる労働者派遣契約について、想定単価は表記されているが、これはあくまで想定価格であり、別途交渉で変動するという認識でよろしいか。		契約締結については別途協議を行う。
26	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	質問について		
	質問要旨	回答に対する再度の質問を行いたい場合、どのような対応をしていただけるか。		質問の受付は入札公告どおり、12月17日までとする。
27	質問日	12月9日	回答日	12月22日
	項目	質問に対する回答について		
	質問要旨	他事業者からの質問に対する回答もすべて公開される予定か。		すべての事業者からの質問に対する回答を公開する。
28	質問日	12月15日	回答日	12月22日
	項目	外来レセプト点検について（別紙2）		
	質問要旨	別紙2「業務における必要な人員等」（7）外来分レセプト点検について、現地説明会の際の質問の回答では点検したレセプトを直営化する当院職員へ渡すのみとの回答だったが、その内容で相違ないか。		別紙2「業務における必要な人員等」（7）外来分レセプト点検については、別紙1「3 診療報酬請求に向けたレセプト点検（外来）」に記載された業務を行う人員と想定している。
29	質問日	12月15日	回答日	12月22日
	項目	外来医事会計診療報酬請求業務（派遣契約）について（入札説明書）		
	質問要旨	令和3年5月より締結予定と記載されているが、想定される契約期間を伺いたい。		現時点では8か月～1年程度を想定している。